

## セカンドステージ設計科目群

科目コード	OG316	科目名	アートに基づいた 学習活動のデザイン		科目群	第3群
担当者	石黒 広昭 (イシグロ ヒロアキ)					
開講日程・時限	夏期集中 8月 4日、5日、8日(10:00～ 17:00)	授業方式	対面	単位数	2単位	
備考	履修人数制限なし					
授業の目標	多様性の時代において、様々な理由から社会的に不利な状況に置かれた子どもたちがいる。子どもたちの自らの生きる力を促進する、アートに基づいたアフタースクール・プログラムのためのワークショップ・デザインについて学ぶ。					
授業の内容	社会経験豊かな人々がその知識、技能を社会に還元する活動としてさまざまな学びの場を、市民に提供する活動に参加する機会が増えている。この授業では、社会的に不利な状況に置かれている子どもたちのための学習活動の支援において配慮すべき点を確認した上で、アートに基づいたワークショップ・デザインについて学ぶ。議論を軸に授業は進められ、授業内で簡略化されたワークショップ体験やデザイン実習も行うことで知識の受肉化を目指したい。					
授業計画	<p>第1日 第1回 イン트로ダクション</p> <p>第2回 学習概念を問い直す：自らの学習体験をふりかえる</p> <p>第3回 学習概念を問い直す：学校的学習の再考</p> <p>第4回 学習概念を問い直す：学習と生成変化</p> <p>第5回 学習概念を問い直す：なぜアートか</p> <p>第2日 第6回 ワークショップ体験 (1-1)</p> <p>第7回 ワークショップ体験 (1-2)</p> <p>第8回 ワークショップ体験 (2-1)</p> <p>第9回 ワークショップ体験 (2-2)</p> <p>第10回 学びのデザインを作る</p> <p>第3日 第11回 履修者のデザイン報告と議論 (1)</p> <p>第12回 履修者のデザイン報告と議論 (2)</p> <p>第13回 履修者のデザイン報告と議論 (3)</p> <p>第14回 総括</p> <p>*「履修者のデザイン報告と議論」の時間は履修者数によって調整する。</p>					
成績評価方法	平常点 (議論への参加と課題報告) による評価					
講義中に直接使用する教科書						
上記教科書以外の参考図書	石黒広昭、2016、『子どもたちは教室で何を学ぶのか』、東京大学出版会。 石黒広昭、2018、『街に出る劇場：社会的包摂活動としての演劇と教育』、新曜社。					
その他 (HP 等)	ワークショップ体験後、課題が出され、最終日にその報告が求められる。 <a href="http://www.rikkyo.ne.jp/~ishiguro/">http://www.rikkyo.ne.jp/~ishiguro/</a>					